

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の使い方や意味、表記を正しく理解し、適切に使えるようにする。 ・人に伝わりやすいように読む、話す。 ・目的や内容に合った文章や自分の気持ちを書いて表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の内容を理解する、味わう。 ・文字をじっくり見つけ、丁寧に書く。(書写) ・設定された目標を目指して、粘り強く取り組む。
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・一斉授業の形態をとった場合においても、個別指導計画に基づき個別に課題設定、適切な支援を行いながら指導にあたる。 	

	月	単 元	主 な 指 導 内 容	指 導 方 法、教 材、留 意 点	評 価
一 学 期	4	土日の出来事の発表 筆ペンの使い方 F組の仲間、先生の名前 作文 行事の言葉 生徒総会 1学期の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・聞く、話す、書く、読むことの実態把握 ・授業の進め方、学習方法、教科名、仲間の名前 ・図書館の使い方・学校の施設や行事、一年間 	プリント、辞書、手本、作文用紙 議案書、筆ペン	知識・技能 聞く・話す力 書く力 読む力 主体的に学習に 取り組む態度
	5	漢字学習 作文 音読 行事、季節の言葉 筆ペン	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読み書き ・発表 ・作文 ・行事に関する言葉 ・文章を読む、書く 	プリント、辞書、校外学習のしおり 作文用紙、筆ペン	
	6	漢字学習 作文 身近な生活の言葉 行事、季節の言葉 毛筆書写 音読 物語	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読み書き ・発表 ・作文 ・表現方法を広げる 	プリント、辞書、作文用紙 書道用具	
	7	暑中お見舞い 音読 辞書の使い方 漢字学習 毛筆書写	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読み書き ・発表 ・言葉の知識 ・季節のあいさつ、はがきの書き方 	プリント、辞書、はがき、絵本 書道用具	
二 学 期	9	漢字学習 音読 読み聞かせ 筆ペン 2学期の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読み書き ・発表 ・言葉の正しい表現 ・読み聞かせの作品選び、練習 	プリント、辞書、絵本、紙芝居 筆ペン	
	10	漢字学習 作文 説明文 毛筆書写	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読み書き ・発表 ・文章での表現(作文) 	プリント、辞書、作文用紙 書道用具	
	11	漢字学習 詩 作文 毛筆書写	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読み書き ・発表 ・文章での表現(作文) ・書き初め練習 	プリント、辞書 作文用紙、書き初め手本、書道用具	
	12	漢字学習 音読 年賀状 十二支 百人一首 毛筆書写	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読み書き ・発表 ・年賀状の書き方 ・百人一首 ・書き初め練習 ・物語文・詩の朗読 	プリント、辞書、百人一首 「ねぼうしたねこ」など、暦、はがき 書き初め手本、書道用具	
三 学 期	1	新年を迎えて 漢字学習 音読 筆ペン 3学期の目標 百人一首	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の読み書き ・発表 ・作文 ・百人一首 	プリント、辞書、百人一首 筆ペン	
	2	お別れ会 宿泊学習 漢字学習 筆ペン書写 俳句・川柳	<ul style="list-style-type: none"> ・送る言葉 ・漢字の読み書き ・発表 ・俳句創作 	プリント、辞書、お別れ会台本 宿泊学習のしおり、作文用紙、筆ペン	
	3	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・作文 ・発表 	プリント、辞書	

評価	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉の使い方や意味が正しく身に付き、適切に使えるようになったか。 ・人に伝わりやすいように話そうとしたり、読もうとできたか。 ・目的や内容、自分の気持ちにあった文章を書いて表現することができたか。 ・自分の課題を考えて、粘り強く活動に取り組もうとしていたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の内容を理解したり、味わったりすることができたか。 ・指示や発表内容を正しく聞き取ることができたか。 ・文字を正しく、丁寧に書けたか(書写)。
----	---	--

目 標	<ul style="list-style-type: none"> 世界の地理に関心を持ち、意欲的に知識を得ようとしたり、調べようとしたりする。 社会の出来事を知り、原因を究明する姿勢を身に付ける。また、それに対して、自分なりの考えをもつ。 資料から必要な情報を得たり、まとめたりする。
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の体験や生活、現地での調査などを知識と結びつける。

	月	単 元	指 導 内 容	指 導 方 法 、 教 材 、 留 意 点	
一 学 期	4	国分寺市の地理	<ul style="list-style-type: none"> 国分寺市の行政、地理、特色を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 国分寺市の地理、行政、歴史 校外学習の予習 	知識 技能
	5	国分寺市の地理	<ul style="list-style-type: none"> 国分寺市の行政、地理、特色を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 校外、現地での学習（地図写真 パンフレット） プリント ニュース 新聞 インターネット 	思考 判断 表現
	6	日本と世界の国々の関わり	<ul style="list-style-type: none"> 世界の中の日本と国際交流に関わる学習活動を通して、文化や風習の特徴を理解する。 人々の生活や習慣に着目して、多様な文化について考え、表現する。 		主体的に学習に取り組む態度
	7	ニュース学習	<ul style="list-style-type: none"> ニュースを集め、日本の社会情勢について理解を深める。 		
二 学 期	9	地図の種類、読み方 ニュース学習	<ul style="list-style-type: none"> 地図の種類、読み方を知る。 ニュースを集め、日本の社会情勢について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 プリント ニュース 新聞 インターネット 	知識 技能
	10	世界の〇〇	<ul style="list-style-type: none"> 世界の様々な地域に関わる学習活動を通して、人々の生活の様子を大まかに理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 プリント ニュース 新聞 インターネット 	思考 判断 表現
	11	ニュース学習	<ul style="list-style-type: none"> ニュースを集め、日本の社会情勢について理解を深める。 		主体的に学習に取り組む態度
	12				
三 学 期	1	世界の〇〇	<ul style="list-style-type: none"> 世界の出来事などに注目して、それらの国の人々の生活の様子を捉え、交流することの大切さを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 プリント ニュース 新聞 インターネット 	知識 技能
	2	ニュース学習			思考 判断 表現
	3	まとめ学習 ニュース学習	<ul style="list-style-type: none"> 興味のある国についてそれぞれ調べ、まとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 プリント ニュース 新聞 インターネット 考えたことを発表し、話し合う 	主体的に学習に取り組む態度

評価

- 世界の地理に関心を持ち、意欲的に調べようとすることができたか。
- 資料から必要な情報を得たり、まとめたりすることができたか。
- ニュースや授業で得たことから、自分なりの考えをもつことができたか。
- 社会の出来事を知り、仕組みを考えることができたか。
- 社会的な知識を持つことができたか。

目標	<ul style="list-style-type: none"> 生活に必要な数量や図形についての知識をもつ。 数量の変化について見通しをもち、筋道を立てて考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 数量、図形について数学的に表現したり、計算したりする。 数学的活動の楽しさやよさに気づき、学習に主体的に取り組む
指導の重点	一斉授業の形態をとった場合においても、個別指導計画に基づき個別に課題を設定、適切な支援を行いながら指導にあたる。	

	月	単元	指導内容	指導方法 教材 留意点	評価	
一学期	4	授業の進め方 数と四則計算	<ul style="list-style-type: none"> 数と計算についての実態把握 ノートの使い方 	プリント 具体物 定規 コンパス	知識 技能	
	5	時計 単位・四則計算 距離 データの活用	<ul style="list-style-type: none"> 時刻、時間 ・物の単位 ・お金の計算 材料の分量 ・マラソンカードの記録記入 	校時表 プリント マラソンカード ストップウォッチ 巻き尺 はかり		
	6	計算力の向上 量 距離 四則計算 データの活用	<ul style="list-style-type: none"> 長さ・重さ・容量 各単位 算法の性質を利用した学習 マラソンカードの記録記入 	具体物 調理実習の材料、材料費、レシピ 計量器 プリント 計量カップ 計量スプーン 定規 マラソンカード		
	7	時計・暦 四則計算 文章問題 金銭	<ul style="list-style-type: none"> 時刻・時間 ・金銭の管理 夏休みの生活時程表、生活リズム 	日課帳 予定表 生活時程表 プリント 電卓 現金 金銭出納帳		
二学期	9	距離 四則計算 金銭	<ul style="list-style-type: none"> 四則計算 ・マラソンカードの記録記入 スポーツテストの結果 	水泳記録 定規 プリント マラソンカード スポーツテスト記録表		思考 判断 表現
	10	分数・小数 距離 金銭・割合(百分率) 四則計算 データ	<ul style="list-style-type: none"> 温度・湿度・体重計 ・買い物に必要な数 物の分け方 量の表し方 マラソンカードの記録記入 	プリント ストップウォッチ マラソンカード コンパス 具体物 温度計 湿度		
	11	暦・時計 距離 四則計算 データ	<ul style="list-style-type: none"> 宿泊学習の日程 ・予定、時刻 マラソンカードの記録記入 ・データの活用 	プリント 宿泊学習しおり 時刻表 マラソンカード 新聞(天気予報)		主体的に学習に 取り組む態度
	12	計算力の向上 距離 金銭 四則計算 データ	<ul style="list-style-type: none"> 大きな金額の計算と管理 ・金銭の管理 マラソンカードの記録記入 	プリント 小遣い帳 金銭出納帳 レシート マラソンカード		
三学期	1	金銭 面積 四則計算 図形・角度 距離 データ	<ul style="list-style-type: none"> 値段、経費、広さ ・いろいろな図形 マラソンカードの記録記入 	プリント お小遣い帳 現金 マラソンカード 分度器 コンパス 三角定規		
	2	図形・角度 四則計算 面積 距離 データ	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中にある形の弁別 立体と平面 ・マラソンカードの記録記入 	分度器 コンパス 折り紙 三角定規 はさみ プリント		
	3	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> まとめ学習 	プリント 具体物		

評価	<ul style="list-style-type: none"> 生活に必要な数量や図形についての知識を増やすことができたか。 数量の変化について見通しをもったり、筋道を立てて考えたか。 	<ul style="list-style-type: none"> 数量・図形について数学的に表現したり、計算したりできたか。 数学的活動の楽しさやよさに気づき、主体的に取り組めたか。
----	---	---

令和5年度 教科年間指導計画 理科

目標	<ul style="list-style-type: none"> 観察や簡単な実験を通して、自然への興味関心を持たせる。 身のまわりの自然科学事象を題材として、身のまわりの自然事象の知識を習得させ、科学的に理解できるようにする。 基礎的な実験や観察の技能を身につけさせる。
指導の重点	生徒一人ひとりの、発達段階や興味関心を踏まえて、生徒各自が自然事象に興味関心をもち、自然事象への知識理解を深め、さらに生活に役立てられるよう、指導に励む。

	月	単元	指導内容・方法	教材・留意点	評価
一 学 期	4 5 6 7	テーマ:「身のまわりの自然の観察」 * 生物分野 植物 動物 人のからだ	<ul style="list-style-type: none"> 植物採集をとおして、図鑑の調べ方、スケッチの仕方、観察機器(ルーペ、双眼実体顕微鏡、顕微鏡)の使い方など、観察技術を習得する。 植物の名前、つくりを覚える。 微生物、無脊椎、脊椎動物の観察や解剖をとおして、動物のつくりやヒトの体のつくりを学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習プリント 観察機器、器具(ルーペ、双眼実体顕微鏡、顕微鏡、ピンセット、解剖はさみなど) 季節の植物 微生物 動物(昆虫、イカ、アジ、金魚など) 	<ul style="list-style-type: none"> 関心・意欲・態度 実験観察の技能 自然事象への知識理解 科学的思考
二 学 期	9 10 11 12	テーマ:「身のまわりの物質、現象」 * 科学分野 物質の性質 * 物理分野 音、光、力	<ul style="list-style-type: none"> 物質の性質(状態変化、密度、有機物と無機物など)を水や電気、磁石、加熱実験、燃焼実験(炎色反応)をとおして学ぶ。 光(直進、反射、屈折)、色、音の性質を学ぶ。 身近な力の種類(磁力、静電気、圧力、浮力など)と性質を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習プリント 実験器具(バーナー、ビーカー等) 薬品(金属、非金属、有機物系など多種類) 	<ul style="list-style-type: none"> 関心・意欲・態度 実験観察の技能 自然事象への知識理解 科学的思考
三 学 期	1 2 3	テーマ:「地球」 * 地学分野 地球の歴史 火山・地震 気象	<ul style="list-style-type: none"> 46億年の地球の歴史を学ぶ。 現在の地球の活動(火山、地震、気象)のしくみを学び、そこから防災に役立てられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習プリント ビデオ、DVDなど視聴覚教材 鉱物標本や岩石標本、化石 	<ul style="list-style-type: none"> 関心・意欲・態度 実験観察の技能 自然事象への知識理解

評価

- 身のまわりの自然事象に興味・関心を持ち、意欲的に観察や実験に取り組もうとする。
- 身のまわりの自然事象の知識を習得し、さらに、自然事象のしくみを科学的に理解しようとする。
- 実験観察の技能を身につける。

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい発声法や楽器の基本的な演奏を学んだ上で、クラスの仲間と共に合唱や合奏の喜びを味わえるようにする。 ・音をよく聴きながら柔軟な発想表現や身体表現ができるようにする。
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒一人ひとりの発達段階に合わせ、取り組みやすさ・親しみやすさを大切にする。 ・個々の自信や楽しみにつなげられるような指導を心がける。

	月	単元	指導内容	指導方法・教材・留意点	評価
一 学 期	4		<ul style="list-style-type: none"> ・指揮法を学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい指揮図を学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度
	5	歌唱 器楽 鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・歌う姿勢と発声の基礎「校歌」 ・楽器演奏の導入 ・くぬぎ祭音楽会クラス曲の選曲 ヴィヴァルディ『春』 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい姿勢、発声を確認する ・器楽の導入には平易な曲を使用する ・様々な曲にふれ、曲の理解を深める 	
	6	歌唱 器楽	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱への取り組み ・音楽会にむけての練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の発達段階に応じた楽譜を用意する ・拍子、音楽記号を覚える 	
	7	合唱と合奏	<ul style="list-style-type: none"> ・一学期のまとめ ・くぬぎ祭音楽会に向けて 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハーモニーを意識して演奏する ・速度やリズムに注意しながら演奏する 	
二 学 期	9 10	くぬぎ祭音楽会 に向けての練習	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞を正しく覚えて、はっきりと発音をする ・自信をもって歌えるようにする ・各自のパートを正しく演奏できるようにする ・他の楽器と合わせて演奏できるようにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞の意味と理解を深める ・パートごとの個別練習 ・ハーモニーや速度、リズムに注意しながら演奏する 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度
	11	歌唱 器楽 鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> ・混声合唱への取り組み ・他の楽器と合わせる ・様々な楽器の音色に親しむ 『動物の謝肉祭』 	<ul style="list-style-type: none"> ・パートごとに練習する ・ハーモニーを意識して演奏する ・オーケストラを聴き、楽器の音色を味わう。 	
	12	合唱・合奏	<ul style="list-style-type: none"> ・二学期のまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しい音程で歌い、ハーモニーをつくる 	
三 学 期	1 2 3	お別れ会・卒業 式の歌の練習 1年間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の声の大きさ、音程を調整し豊かな声量で歌えるようにする ・各自のパートを正しく演奏できるようにする ・お互いの音を聞きあって合唱・合奏を仕上げる 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の背景や歌詞の意味を想像しながら心を込めて演奏する ・ハーモニーを感じながら演奏する 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能 ・思考・判断・表現 ・主体的に学習に取り組む態度

<評価の観点> ・音楽に親しもうと、進んで歌ったり聴いたりできたか
 ・歌唱や器楽の基礎を身につけられたか

・音色やリズムを感じ取り、表現することができたか
 ・鑑賞曲や周囲の演奏を聴き、その良さや美しさを味わえたか

令和5年度 教科年間指導計画 美術科

目標	○表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術文化と関わる素質・能力の育成を目指す。
指導の重点	○理解しやすい題材と教材を創意工夫する。 ○個々の発達段階にあわせた個別指導をおこなう。 ○表現の喜びと達成感を得られる指導を心がける。

学期	月	単元	指導内容	指導方法／留意点	教材／用具	評価
一 学 期	4	●オリエンテーション ●野外写生 ●春を描く「マイフラワー」	・右脳を使う教科 ・校庭の植物を水彩で描く ・写生した植物を基にして、空想の花を描く	・右脳を耕す教科であり、「楽しむ」ことで効果があがることを理解させる。 ・校庭の植物を見たまま（写実的に）描く。 ・花のイメージをふくらませて純粋に右脳を使う体験をさせる。	・ポスターカラー ・水彩色鉛筆 ・書道用具 ・凧絵の具 ・ぼかし網 ・ワイヤー ・カラービニール ・ビーズ ・鑑賞資料 等	
	5	●墨絵彩色画（静物）	・薄墨の作り方と濃淡の表現	・伝統表現を学び、墨の濃淡表現の校歌と、凧絵の具の特徴を生かして表現させる。		
	6	●色彩の基礎（日本の四季）	・凧絵具の混色	・パステルの基本的な使用方法と表現効果を知る。		
	7	●なぞの深海生物 ●鑑賞（毎回）	・パステルの使い方 ・日本の四季の色をイメージする（スパッタリング） ・立体ワイヤーアート ・名作や友人の作品鑑賞	・用具の適切な使用方法を理解し、身に付けさせる。 ・ワイヤーで骨組みを作り、立体的に深海生物を表現する。 ・鑑賞資料によって各題材の理解を深めさせ、表現の多様性にも気付かせる。		
二 学 期	9	●夏を描く ●銀河鉄道の夜	・夏の思い出を描く ・チョークの使い方 ・色彩の感情効果とデザイン	・夏休みの体験を描く。 ・色彩の感情効果について学び、合唱祭にむけての思いを表現させる。 ・物語の内容を理解し、気持ちをこめてパステルで銀河鉄道の世界を表現する。	・カラーチョーク ・彫刻刀 ・紙やすり ・オリーブオイル ・鑑賞資料等	知識及び技能 思考力・判断 力・表現力等 学びに向かう 力・人間等
	10	●チョークアート （くぬぎ祭音楽会に向けて）	・物語世界をパステルで表現 ・合唱祭のデザイン	・合唱祭らしいデザインと色彩を考えて表現する。		
	11	●秋を描く ●木彫「鍋敷き」	・秋を色彩豊かに表現 ・植物をデザインし、彫って仕上げる	・校庭の紅葉を写生する。 ・切り絵で植物模様をデザインし、彫刻刀で彫り、磨いてオリーブオイルで仕上げる。		
	12	●鑑賞（毎回）	・名作や友人の作品鑑賞	・鑑賞資料によって各題材の理解を深めさせ、表現の多様性にも気付かせる。		
三 学 期	1	●Tシャツの制作 ●切り絵（1、2年）	・染色 ・切り絵の技法	・染色の技法と用具を適切に用いて、Tシャツにプリントさせる。 ・図案をもとにアレンジして表現する。	・凧染料 ・カッターナイフ ・カラーセロハン ・鑑賞資料等	
	2	●ジオラマ制作（3年） ●冬を描く	・ジオラマの仕上げ（2年目） ・空間造形	・様々な素材を使って表現する。 ・冬らしい情景と色彩で表現する。		
	3	●くぬぎ祭展示 ●鑑賞	・名作や友人の作品鑑賞	・効果的な展示方法を考え、自分で展示する。 ・鑑賞資料によって各題材の理解を深めさせ、表現の多様性にも気付かせる。		

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な種目に興味・関心をもち、進んで体を動かす。(学びに向かう力、人間性等) ・自分の目標をもって運動し、それぞれの運動についての技術を身に付ける。(個別の知識・技能) ・ルールや決まりを守り、考えて運動する。(思考力・判断力・表現力等)(学びに向かう力、人間性等) ・運動の大切さを理解し、安全に気を付けて運動する。(思考力・判断力・表現力等)
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の体力に応じた目標設定をし、体力を向上させる。ルールやマナーを守る。

	月	単 元	指 導 内 容	指 導 方 法 ・ 教 材 教 具	評 価
一 学 期	4	体づくり運動 陸上競技 スポーツテスト練習	<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動 ・整列 ・ラジオ体操 ・短距離走 ・リレー ・スポーツテスト練習 	<ul style="list-style-type: none"> 【個別及び課題別グループ・能力別グループ指導】 【各単元のルール・マナーの指導】 	運動や健康・安全についての学 びに向かう力、人間性等 運動や健康・安全についての 思考力・判断力・表現力等 運動や健康・安全についての 知識・技能
	5	陸上競技 運動会練習 スポーツテスト練習	<ul style="list-style-type: none"> ・短距離走 ・長距離走 ・スポーツテスト練習 	<ul style="list-style-type: none"> 【陸上競技】 ・タイム計測 	
	6	スポーツテスト実施 陸上競技 球技 (バスケットボール・サッカー)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツテスト ・長距離走 ・シュート、パス、ドリブル練習 ・ゲーム練習 ・各距離タイム計測 ・リレー 	<ul style="list-style-type: none"> ・大型タイマーを使用した時間走及びペース走 ・目標タイム・距離の設定 ・運動会、マラソン大会 	
	7	水泳 陸上競技	<ul style="list-style-type: none"> ・各泳法 ・長距離走 	<ul style="list-style-type: none"> 【球技】 ・個人練習、グループ練習 ・ゲーム練習 	
二 学 期	9	陸上競技	<ul style="list-style-type: none"> ・長距離走 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人練習、グループ練習 ・ゲーム練習 	
	10	陸上競技 球技 (ソフトボール) 器械運動 ダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・長距離走 ・キャッチボール ・バッティング練習 ・マット運動 ・現代的なリズムのダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・球技大会 【水泳】 	
	11	球技 (ソフトボール) 陸上競技 体づくり運動 ダンス	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッチボール ・バッティング練習 ・長距離走 ・サーキットトレーニング ・現代的なリズムのダンス 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人練習、グループ練習 ・目標タイム・タイム計測 	
	12	ダンス 陸上競技	<ul style="list-style-type: none"> ・現代的なリズムのダンス ・長距離走 	<ul style="list-style-type: none"> ・大型タイマーを使用した時間泳 【器械運動】 	
三 学 期	1	ダンス 陸上競技	<ul style="list-style-type: none"> ・現代的なリズムのダンス ・長距離走 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人練習、グループ練習 ・発表 	
	2	陸上競技 ダンス 球技 (バスケットボール・サッカー)	<ul style="list-style-type: none"> ・長距離走 ・ダンス発表 ・ゲーム練習 	<ul style="list-style-type: none"> 【ダンス】 ・個人練習、グループ練習 	
	3	陸上競技 ボッチャ 球技 (バスケットボール・サッカー)	<ul style="list-style-type: none"> ・長距離走 ・グループ練習 ・ゲーム練習 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表会 	

評 価

- ・色々な種目に興味・関心をもち、進んで体を動かすことができたか。
- ・自分の目標をもって運動し、それぞれの運動の技術を身に付けようとすることができたか。
- ・ルールや決まりを守り、考えて運動することができたか。
- ・運動の大切さを理解し、安全に気を付けて運動することができたか。

目標	・木材やその他材料の性質や特徴を理解してものづくりを行う。
	・作品製作を通じて、加工する道具や工作機械の基本的な使用方法を学び、実際に活用できるようにする。
	・ものづくりに興味や関心を持たせ、作品製作を通じて完成させる喜びを知る。
	・授業を通じて安全に対する意識を持ち、友達と協力して作業を行う中で、集団生活のルールとマナーを身につける。
指導の重点	・発達段階の個人差を踏まえ、具体的な課題を設定し、生徒一人一人が主体的に取り組む、身につけた力を家庭生活で活かせるようにする。

	月	単元	指導内容	指導法 教材 留意点	評価
年度初め	4	技術室の安全な使用方法とルール	・持ち物、授業の進め方、技術室のルール他	・授業の進め方のプリント配布 ・危険事例を具体的に説明	・安全に対する関心・意欲・態度
一学期	5	・プラスチックを使った作品作り	・プラスチックの性質と材料取り ・プラスチック加工基礎行程の実習（切断、切削、穴開け、素地みがき、曲げ） ・道具や工作機械の使い方 ・プラスチックと環境問題	・アイデアを形に表す ・机上ミラーの製作 ・素材（板）をヤスリ、糸のこ盤、卓上ボール盤、アクリル曲げヒータを使い、加工するときの道具の特徴と安全な取り扱い方の学習 ・素材を生かした実用的な作品作り	・主体的に技術に取り組む態度 ・生活を工夫し判断する能力 ・生活に関わる知識・技能
	6				
	7				
二学期	9	・オリジナルラジオの作品作り	・エネルギー変換を利用したオリジナルラジオの製作 ・はんだ付け作業の実習	・ラジオ部品の役割 ・はんだごての安全な使い方	
	10				
	11				
	12				
三学期	1	・卒業制作（動く仕組）	・エネルギー変換で学習した知識、技術を使い、作品展に向けて完成度を高めた動く仕組のオリジナル作品の製作。	1・2学期に学んだ技術を用いて、実用的な生徒のアイデアを取り入れたオリジナル作品として完成させる。	
	2				
	3				

評価	・ものづくりに興味・関心をもち、意欲的に取り組めたか。（主体的に取り組む態度）
	・自分のアイデアを生かし、道具や機械を活用してより良い作品やより高い課題を達成しようと工夫できたか。（思考・工夫）
	・ものづくりに必要な基礎知識や体験を身につけ、安全や社会のモラルに気をつけて授業に取り組めたか。（関心・意欲）
	・授業や実習体験を通して学んだ知識や技術を、生活の中でどのように生かせばよいか理解しようとしたか。（知識・技能・判断）

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の自立を意識し、明るく健康な生活、豊かな生活を築こうとする思考、判断力を養う。 ・家庭生活に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技能を身に付ける。 ・働くことを意識し、作業へ参加する態度や姿勢、道具の扱いを幅広く身に付けようとする態度や姿勢を養う。
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の自立を意識し、幅広い知識・技能、前向きな態度を身に付ける。

	月	単 元	指 導 内 容	指導方法、教材、留意点	評価
一 学 期	4 5 6 7	<ul style="list-style-type: none"> ・国分寺の給食 ・五大栄養素 ・バランスの良い献立 ・食と家庭生活 ・調理実習に向けて ・調理室の使い方 ・暮らし方しらべ① 	<ul style="list-style-type: none"> ・国分寺市の給食について、使われている食材、給食の工夫や私達の口に入るまでを学ぶ ・五大栄養素の名称と働き、含まれている食品の把握 ・栄養バランスのとれた献立を考える ・調理の基礎知識の学習と技能習得 ・調理室の使い方、安全指導 ・規則正しい生活、清潔感を保つ生活の仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の献立を活用する。 ・自作教材（パワーポイント） ・HP、動画など ・ワークシート ・ビジュアルクッキング（教科書） ・調理実習ふりかえりチェックシート ・暮らし方調べ（プリント） 	知識
	二 学 期	9 10 11 12	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の安全で健康な生活を送るために ・調理実習の振り返り ・暮らし方しらべ② ・季節と暮らし 	<ul style="list-style-type: none"> ・食品表示について ・食品、食材の選び方や保存の仕方、食中毒について ・生活にかかるお金から考える電気、ガス、水道について ・調理の技能習得の状況の確認と目標設定 ・規則正しい生活、清潔感をたもつ生活の仕方 ・お正月の風習、食文化を学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ・自作教材（パワーポイント、動画等） ・HP、動画など ・ワークシート ・暮らしに役立つ家庭（教科書） ・調理実習ふりかえりチェックシート ・暮らし方調べ（プリント）
三 学 期	1 2 3	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊学習にむけて 食事マナー 荷物の準備 入浴 ・調理実習の振り返り ・暮らし方しらべ③ 	<ul style="list-style-type: none"> ・(宿泊学習に関連して) 食事マナーと荷物の整理公衆浴場の使い方 ・調理の技能習得の状況の確認と目標設定 	<ul style="list-style-type: none"> ・自作教材（パワーポイント） ・HP、動画など ・ワークシート ・暮らしに役立つ家庭（教科書） 	表現 態度
通 年		<ul style="list-style-type: none"> ・作品制作 	<ul style="list-style-type: none"> 【スウェーデン刺繍、ぞうきん等】 ・作業力をつける（正確性、技能、集中力） ・道具の効果的な使い方、作業の安全 ・作業の進捗記録からの作業計画 	<ul style="list-style-type: none"> 【スウェーデン刺繍、ぞうきん】 ・布、針、糸、糸切りはさみ、ミシン、アイロン、図案集、生地、タオル ・作業記録（Excelシート入力） 	

スウェーデン刺繍等
作品制作

- 評価
- ・学習したことを知識として蓄えたり、技能を身に付けることができたか。
 - ・学習したことを活用して、衣食住においてよりよい生活を築く方法を探求し、考えることができたか。
 - ・よりよい生活を築くため、各活動・課題において主体的に取り組んだり、振り返って改善して工夫したり、実践しようとしているか。

令和5年度 教科年間指導計画 家庭科（調理）

目標	・調理についての基礎的な技術を身につける。
	・自ら目標をもち、技術を身に付けようしたり、工夫して作業の質を向上させようとする。
	・将来の自立を意識し、調理に興味・関心をもち、意欲的に取り組む。
	・食の衛生や健康についての基本的なことがわかる。

	月	題材	指導内容	指導方法、教材、留意点	評価
一 学 期	4				
	5	オリエンテーション	全体の流れ 準備と片付け 安全第一 はっきりとした受け答え 準備・身支度・あいさつ 報告 反省 お米をはかれる お米をとげる お米をはかっている お米が炊ける	全体 事例を含む説明 ガスの元栓の扱い、包丁の扱い、火の扱い 食器洗い、食器ふき	
	6	カレーライス	水の量をはかってご飯が炊ける 食器を人数分揃えられる どんな食器が必要かわかる	玉ねぎ、にんじん、ジャガイモ、肉、米、ルー	調理についての知識・技能 調理中の問題や課題に対する思考・判断・表現
	7	『自分のことは自分で』から『家庭の力になる』へ	包丁で柔らかいものが切れる 包丁で硬いものが切れる 手を切らないように包丁を動かせる	夏休みのしおりを用いて意識付ける。 具体的な目標設定をさせる。 プリントを用いて、記録の仕方を事前指導	よりよい取り組みになるよう、主体的に課題解決に取り組もうとする態度
		夏休みの調理の宿題の準備	指示された切りかたで切れる 一定の厚さに切れる	プリント、パワーポイント提示資料	
	9	夏休みの調理の宿題の成果発表 野菜炒め・みそ汁	包丁で皮がむける 厚く・うすく おろしがねをつかえる ガス台に火をつけられる	キャベツ、にんじん、ピーマン、もやし、玉ねぎ 豚肉、調味料、米、味噌、昆布	
二 学 期	10	焼きそば・みそ汁 副菜	油で炒められる 野菜・肉(手首の返し) 卵を割れる スープ、汁をかきまぜられる(底からまぜ返す)	キャベツ、にんじん、ピーマン、もやし、玉ねぎ 豚肉、麺、小松菜、すりごま、なす、味噌、昆布	調理についての知識・技能 調理中の問題や課題に対する思考・判断・表現
	11	クリームシチュー・副菜	ご飯を茶わんにもれる、よそえる みそ汁、スープをもれる、よそえる おかずのもりつけをする 配分する	米、肉、調味料、人参、玉ねぎ、ブロッコリー、ルー	よりよい取り組みになるよう、主体的に課題解決に取り組もうとする態度
	12	ほうとう・副菜	一人でみそ汁を作る 一人で一品おかずを作る 食器を洗剤で洗い、すすぎをする	麺、大根、人参、カボチャ、ねぎ、油揚げ、ごぼう こんにゃく、鶏肉、味噌、調味料、昆布	
	1	ポークハッシュライス・副菜	食器の水滴を拭き取る 使用したものを元の場所にきちんと戻す	肉、米、玉ねぎ、しめじ、ジャガイモ、ルー、洋風だし、キャベツ、人参、玉ねぎ、ベーコン	生活や技術についての知識・技能
三 学 期		親子丼・豚汁	生ゴミの処分、ゴミの分別をする シンクやガス台をきれいにする 作業台のまわりを清掃する	肉、米、卵、人参、ねぎ、大根、しめじ 味噌、昆布、だし	生活の中の問題や課題に対する思考・判断・表現
	2	スパゲッティナポリタン・スープ	作業台のまわりを清掃する 台所の片付け、点検ができる	肉、ジャガイモ、人参、玉ねぎ、ピーマン、ベーコン、ソーセージ、トマトケチャップ、しめじ、チーズ 洋風だし、調味料	よりよい生活の実現に向けて、主体的に課題解決に取り組もうとする態度

評価	・調理に興味・関心をもち、意欲的に取り組めたか。	・自ら目標をもち、工夫して作業を向上させようとしていたか。
	・調理についての基礎的な技術を身につけ、安全に気をつけて取り組めたか。	・食の衛生や健康についての基本的なことが分かったか。

目標	・英語に親しみ、簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる。
内容	・身近な生活の中で見聞きする英語に興味や関心をもつ。 ・簡単な英語を使って表現する。
指導の重点	・実物や視聴覚教材を使用し、言語活動やゲームを通して楽しく学ぶことができるよう指導する。

	月	単 元	指導内容	留意点
1 学 期	4 5 6 7	・あいさつをしよう ALT の先生と話そう ・アルファベットを覚えよう 好きなものを言ったりたずねたりしよう ・自分の名前を書こう 単語を書こう ・数字を覚えよう	・日常の挨拶、感情や状態、天気、曜日などの表現 ・アルファベットの大文字、小文字 ・ローマ字による自分の名前や地名 ・身近な生活の中で見聞きする英語表現 ・食べ物、スポーツ、動物などの表現	・間違いを恐れずに表現させる ・ペアワークを通して、相手の気持ちを尊重する態度を養う ・身の回りにある英語に慣れ親しみ、関心をもてるよう指導する
2 学 期	9 10 11 12	・身の回りの物を説明しよう ・自分のことについて説明しよう 自分ができることを伝えよう ・自分の誕生日をつたえよう ・グリーティングカードを書こう	・ものの名前をたずねる表現、身の回りの物の表現 ・色、形、など説明するための表現 ・様々な動詞 ・月、日付、数の表現 ・季節のあいさつ、カードの書き方	・自分のことを表現する発信力を養う ・発表をすることの抵抗感をなくし、発表ができた時の達成感を得られるよう指導する
3 学 期	1 2 3	・道案内をしよう ・買い物をしよう ・世界の国々について知ろう ・楽しかった学校行事をつたえよう	・場所の表現、道案内の表現 ・欲しい物をたずねたり、答えたりする表現 ・世界の国々や人々の表現 ・学校行事の表現、説明する形容詞	・ペアでのやりとりを通して、他者に配慮しながら、コミュニケーションを図れるよう指導する。 ・世界に関心をもつよう指導する

- 評価
- ・英語に関心をもって、積極的に楽しんで授業に参加している。(主体的に学習に取り組む態度)
 - ・身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合っている。(思考・判断・表現)
 - ・英語の音や文字、表現の仕方を理解している。(知識・技能)

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・栽培に興味や関心をもち、収穫や開花の喜びを知ることで、達成感を得られるようにする。 ・道具の使用方法を覚え、安全に使用できるようにする。 ・作業中の微細運動、粗大運動を通して身体機能を高める。 ・周囲の人と一緒に作業することを通して、協力する力を身に付ける。
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・発達段階の個人差を踏まえ、具体的な課題を設定し、生徒一人一人が主体的に取り組み、身に付けた力を家庭生活中で生かせるようにする。

	月	単 元	指 導 内 容	指 導 方 法 教 材 留 意 点	評 価
一 学 期	4 5 6 7	<ul style="list-style-type: none"> ・種まき／定植／収穫（開花）／観察 ・花壇・柵作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・スコップやふるい等道具の手入れや使い方 ・花壇の手入れ ・花壇の柵作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・苗から育つ過程を観察し、育てている実感をもてるようにする。 ・生徒の実態に応じて作業場所や作業種を変える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の指示の下、安全に実行することができる。 ・大切に花や野菜を育てることができる。 ・道具の名前を覚えることができた。
二 学 期	9 10 11 12	<ul style="list-style-type: none"> ・種まき／定植／収穫（開花）／観察 ・柵作り ・花壇作り／土作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇の手入れ ・木の板の切断や組み立て ・花壇の区画の整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・種から育つ過程を観察し、育てている実感をもてるようにする。 ・作業場所ごとに、今後何をする場所なのか見通しをもてるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に関する意欲があり、実行することができる。 ・大切に花や野菜を育てることができる。
三 学 期	1 2 3	<ul style="list-style-type: none"> ・柵作り ・花壇作り／土作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇の手入れ ・木の板の切断や組み立て ・翌年に向けた花壇・土の作成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度に向けた花壇の手入れを行う。 ・作業場所ごとに、今後何をする場所なのか見通しをもてるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の視点から道具の使い方を正しく理解できる。 ・大切に花や野菜を育てることができる。

(評価)

- ・栽培に興味・関心をもち、意欲的に取り組めたか。また、収穫を通して達成感を得ることができる。
- ・安全の視点から道具の使い方を正しく理解できる。

目 標	<ul style="list-style-type: none"> 生活や社会の中にある諸課題についての学び方を身に付ける。 課題の中の問題、課題から発生した問題をよりよく解決しようと、自ら学び考える態度や力を育てる。 学習したこと、体験したことを、日常の生活や将来の自分の生き方を考えることに生かせるようにする。
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> 自らが諸課題を解決していく主体者であるという自覚をもって課題に向き合えるようにする。

	月	単 元	指 導 内 容	指導方法、教材、留意点	評価
一 学 期	4	歩行学習	<ul style="list-style-type: none"> 自分の住む地域を知る。良さを見つける。 奈良・京都の地理、歴史、文化（3年） 鎌倉散策、調べ学習（2年） 【共通】交通機関の利用方法とマナー、集団での役割と責任、地域の特色や地理 災害や緊急時の判断と対応 	<ul style="list-style-type: none"> 事前学習【共通】地図、ホームページ、前年度の写真しおり、プリント等 当日【共通】地図、しおり 事後学習【共通】日記・作文、個人のまとめ、当日の写真 	知識・技能
	5	修学旅行（3年） 校外学習（2年）			
	6	普通救命講習（2年）			
二 学 期	9	学級交流会	<ul style="list-style-type: none"> お互いの学級の特色や良いところを学び合う。 自分の役割に責任をもって遂行する。 自らの進路について主体的に考える力を付ける 日常の防災（地域の調べ学習） 【共通】交通経路・地理・安全、交通機関の利用方法とマナー、見学のマナー、集団での役割と責任等 	<ul style="list-style-type: none"> 上級学校を訪問し、施設や授業の見学を通して学ぶ。 事前学習【共通】しおり、プリント等 【宿泊】ホームページ、地図、パンフレット等 【防災館】マイタイムライン等 当日【共通】地図、しおり等 事後指導【共通】日記・作文 	思考・判断・表現
	10	上級学校訪問			
	11	校外学習（防災学習）			
	12				
三 学 期	2	学習発表会 宿泊学習	<ul style="list-style-type: none"> 1年間の学習の成果をダンスを通して発表する。 会の運営の一部を担い、責任をもって進める。 小田原方面の地理、文化 会の運営（係活動） 【共通】交通経路・地理・安全、交通機関の利用方法とマナー、見学のマナー、集団での役割と責任等 	<ul style="list-style-type: none"> 【学習発表会・お別れ会】 事前学習…台本、発表・係活動に必要な物 当日…台本、発表・係活動に必要な物 事後学習【共通】作文・日記、個人のまとめ 	主体的に学習に取り組む態度
	3	学級お別れ会			

評価

- 課題解決に必要な知識や技法を身に付け、探求的な学習のよさを理解している。
- 活動の中の問いに対して、自分で課題をもち、情報を集めたりして、解決に向けて取り組んでいる。
- 探求的に活動に取り組むとともに、仲間を尊重しながら積極的に参画しようとしている。